

新刊紹介

- 一般書
- 児童書



- はなちゃんのみそ汁 青春篇 父と娘の「いのちのうた」/安武 信吾(著)/安武 千恵(著)/安武 はな(著)/文藝春秋
- 断罪のネバーモア/市川 憂人(著)/KADOKAWA
- 信長、鉄砲で君臨する/門井 慶喜(著)/祥伝社

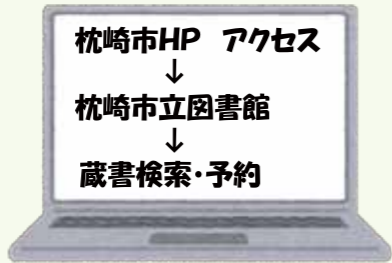


- ねこいる! /たなか ひかる(作)/ポプラ社
- 彼の名はウォルター/エミリー・ロッダ(著)/さくまゆみこ(訳)/あすなる書房
- へそまがりねこマックス/ソフィー・ブラッコール(作)/石津 ちひろ(訳)/光村教育図書

2022年 第64回こどもの読書週間

標語:「ひとみキラキラ 本にどきどき」
期間: 4月23日(土)~5月12日(木)

ご利用ください!
パソコン・スマホで(Web)蔵書検索
~アクセスの流れ~



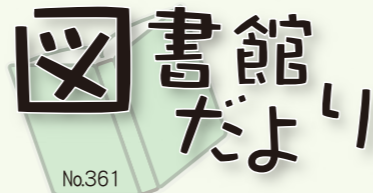
新規パスワードを登録していただく...
・延長したいとき (電話でも可)
・貸出中の本を予約したいとき
インターネットでできます!

さらに、メールアドレスを登録していただくとお知らせが届きます。

イベント

セカンドブック講座

枕崎市立図書館では、「ファーストブック講座」のフォローアップとして「セカンドブック講座」を実施しています。幼児期の読書活動をさらに広げるため、発達段階に応じた絵本の紹介や読み聞かせを行います。
日時: 5月14日(土) 午前10時30分~
場所: 枕崎市立図書館 2階
対象: 1歳から3歳未満のお子様と保護者
定員: 10組 ※要申込(先着順になります)



市立図書館 ☎ 72-9254

ホームページ
https://www.city.makurazaki.lg.jp/site/library/

★開館時間 9:30~18:00

★開館時間 9:30~18:00

カレンダー 5月10日~6月9日

日	月	火	水	木	金	土
		5月10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	6月1	2	3	4
5	6	7	8	9		

- 休館日
- ★ イベント
- おはなしのへや 午後3時~ (絵本と紙芝居の読み聞かせ)



●活動内容 毎月、「広報まくらざき」をCDに音読し、視覚障害の方へお届けしています。
●今月の担当 揚野さん、牧之段さん
●会員募集中 問い合わせは図書館まで。

枕崎の特色ある教育

令和4年度枕崎市教育委員会の主な取り組み

問合せ 市教育委員会 TEL72-0170

「教育」の推進

学校、家庭、地域社会がそれぞれの教育機能を発揮して、教えること、育むことにメリハリをつけた「教育」の充実を図る。

「協育」の推進

学校、家庭、地域社会がそれぞれの長を生かした教育を推進するとともに、3者が緊密に連携した「協育」の充実を図る。

「郷育」の推進

枕崎のよき伝統と教育風土を活用して、故郷を学び、故郷に学び、故郷に返す「郷育」を推進する。

教育総務課

- 学校施設等の整備
 - ・小学校長寿命化改良・非構造部材耐震化事業
- GIGA スクール構想の充実
 - ・タブレット用学習ソフト(AIドリル)導入

学校教育課保健体育係

- 学校体育
 - ・体力向上に向けた取り組み
- 食育
 - ・食に関する指導の充実
- 学校保健・安全
 - ・保健指導・安全指導の充実

学校教育課学校教育係

- 学力向上
 - ・「分かる・できる」授業の実施
 - ・児童生徒1人1台端末を効果的に活用した授業の推進
 - ・プログラミング教育の充実
- 心の教育
 - ・「輝け! 夢・命の教育推進事業」の実施
 - ・生徒指導、特別支援教育、読書指導の充実
 - ・人権教育の推進
- 郷土教育
 - ・郷土の素材・施設を生かした活動の充実
 - ・郷土に関する活動の奨励
 - ・地域と共にあるコミュニティ・スクールの推進
- 小中連携教育
 - ・9カ年を見通した「学び」「心」「体」「家庭・地域」の4つのつなぎの実践
 - ・1小1中よさを生かした特色ある教育活動の展開

生涯学習課

- 市民大学講座や公民館講座の内容の充実
 - ・枕崎再発見講座の充実
- 地域学校協働活動の充実
 - ・学校と地域の連携強化
- 家庭教育の充実
 - ・「家庭学習40・60・90・120運動」の推進
 - ・「ノーマディア、メディアコントロール」の推進
- 中学校生徒会連盟の活動の充実
 - ・三島村や稚内市との交流の充実
- 枕崎だからこそできる体験活動の推進
 - ・「かつお釣り体験アドベンチャー」の実施



枕崎ならではの教育

防災掲示板



防災・一般情報提供メール登録について

災害時には機器の被災や停電などで、災害情報等入手できなくなる場合や、放送が聞こえにくい、聞き逃してしまった場合などに備え、入手方法については複数備えておくことが大切です。

市では防災行政無線の放送と同じ内容をメールで配信する「防災・一般情報提供メール」の登録をお願いします。メールを受け取るためには、事前に登録が必要です。登録については、下記、問合せまでご相談ください。

4月1日現在の登録者数: 1,533名

問合せ 総務課危機管理対策係 TEL76-1086

環境・ごみ減量・動物愛護などに関する情報を発信するコーナーです。

今月のテーマ

ごみの適切な分別について



内鍋清掃センターの焼却炉には、写真のようなごみ(食器類、電池、空き缶、スプレー缶、針金等)が度々混入しています。これらのごみは、他の可燃物と一緒に燃えるごみの袋に入れられ捨てられているため、そのまま焼却炉に投入されてしまい、焼却炉を詰まらせ、故障や不具合の原因となります。

今一度、分別区分を確認していただき適切なごみの排出をお願いいたします。



問合せ 市民生活課環境整備係 TEL76-1097

カラダとココロ

喫煙が原因! COPD



健康づくり、生活習慣病予防、介護予防等に関する情報をお知らせします。

5月31日は世界禁煙デーです。禁煙デーにちなんで、COPDという病気を紹介します。COPDとは、慢性閉塞性肺疾患の略称です。主にタバコの煙などの有害物質を長期に吸うことにより生じる肺の炎症性の病気です。空気の通り道が炎症を起こし、酸素を取り込む肺胞の壁が崩れることで、空気の出し入れがしにくくなり、息切れの原因となります。長期の喫煙歴のある中高年者に多く発症します。

階段や坂道で息が切れていませんか? 長い間、咳・痰に悩まされていませんか? 息切れや慢性的な咳・痰はあつた症状であり、年齢のせいでいふれた状態です。

一度、健康センターへお問い合わせください。TEL 7217176

いだと思われ方もいますが、そのような見過ごしが症状を悪化させ、やがては少し動いただけでも息が苦しくなるほどCOPDは進行します。さらに重症になると肺の弾力が失われ、吸った空気を十分に吐かず、肺が膨らみ、胸がヒアヒアするように膨らみます。口をすぼめて息をするようになったり、呼吸がゼイゼイと乱れるようになります。

COPDは初期段階には、ほとんど自覚症状がありません。この疾患の最大の原因は、喫煙です。日本では患者の約90%に喫煙歴があり、発症率は年齢やタバコの量とともに増加します。COPDの危険性が高いのは、40歳以上「喫煙者」の人です。年齢による肺機能の低下に加え、喫煙という生活習慣が大きな要因となります。

一番の予防は禁煙です。禁煙することで予防可能といわれています。禁煙をすると呼吸機能の低下を防ぐことができ、咳や痰の症状が出にくくなるというメリットがあります。受動喫煙もCOPDの原因となり得るため、ご自身だけでなく家族の健康のためにも、喫煙している人は禁煙を試みましょう。